

全国高校ダイビングコンテスト

男鹿海洋が総合2位

第29回全国水産・海洋高校ダイビング技能コンテスト（全国水産高校長協会、県教育委員会主催）が、秋田市新屋町の県立総合プールで開かれた。本県からは男鹿海洋が出場し、総合2位に入った。男女別では女子Aチームが2位、男子Aチームが7位に入った。両チームは、マナーやモラルが評価されベストダイバー賞を獲得した。

男鹿海洋は昨年、男女各1

チームの合計点を争う総合で優勝に輝いたが、今年は逃し連覇はならなかった。総合優勝は三谷水産（愛知県）。コンテストは20日から22日まで開かれ、全国の11校計28チーム（男子16、女子12）が出場。シュノーケルと足ひれを着けて泳ぐスピードを競う「フリッパー」のリレー、浮力のコントロールテクニク競技など5種類の合計点で争った。

（岡根史歩）